

●コース距離：13.2km
●歩行時間：約4.0時間

- 1 京王高尾山口駅
↓0.5km
- 2 高尾599ミュージアム
↓0.5km
- 3 氷川神社
↓4.0km
- 4 武蔵陵墓地
↓1.2km
- 5 南浅川サクラ並木
↓0.3km
- 6 甲州街道イチョウ並木
↓4.2km
- 7 念仏院「時の鐘」
↓0.1km
- 8 金剛院
↓1.6km
- 9 福傳寺
↓0.1km
- 10 子安神社
↓0.7km
- 11 JR八王子駅



10 子安神社

福傳寺の隣にある神社。奈良時代に皇后の安産のために創建されたといわれる。祭神は木花開耶姫命(このはなさくやひめのみこと)、天照大御神(あまてらすおおみかみ)など。秋分の日の泣き相撲と安産祈願の岩田帯、底抜け柄杓で知られる。

9 福傳寺

真言宗智山派の寺院で多摩八十八ヶ所霊場77番、武相卯蔵観音霊場四十八ヶ所15番、八王子三十三観音霊場30番となっている。創建年代は不詳だが八王子市史によると天文年間(1532~1555年)に開山したと伝えられる。



8 金剛院

高野山真言宗の寺院。天正4(1576)年に僧真清によって開かれ、当時は明王院という名であった。「歴代住持言い伝え」によると、現在地よりやや南方の丘陵に連なる土手下に建てられた不動堂がその草創と伝えられており、その本尊が現在も安置されている。関東八十八ヶ所霊場63番、武相卯蔵観音霊場四十八ヶ所16番、多摩八十八ヶ所霊場73、八王子七福神福祿寿の寺でもある。



7 念仏院「時の鐘」

念仏院の境内にある鐘で元禄12(1699)年、町の人々に時を知らせようと、八日市宿の名主新野与五右衛門が発願し、千人頭、同心、八王子十五宿の人々の寄付によって鑄造された。重量は800kgにもなる。昭和20(1945)年8月2日の八王子空襲で焼失したが、昭和29(1954)年に再建された。

6 甲州街道イチョウ並木

大正天皇の御陵造営を記念して昭和4(1929)年に植樹された。甲州街道追分交差点付近から高尾駅前にかけて763本のイチョウがある。昭和54(1979)年からは、このイチョウの黄色く色づく時期に市民手作りのお祭り「いちょう祭り」が開催されている。



Walking Course



快汗ウォーキングコース

京王高尾山口駅からJR八王子駅まで八王子市内の見どころを巡りながら歩く半日コース

高尾599ミュージアムの館内



1 京王高尾山口駅

八王子市高尾町にある京王電鉄高尾線の終着駅。高尾山へのアクセス駅でもあり、特に午前中は多くの登山者で賑わう。京王電鉄全線で最も西に位置する駅となっている。

2 高尾599ミュージアム

平成27(2015)年にオープンした高尾山の動植物の生態を展示している博物館。高尾山は動植物の種類が多いことで知られ、特に植物は1600を超える種類を見ることができ、イギリス全土の種類の数に匹敵するといわれている。カフェや交流スペース、キッズスペースなどもある。



4 武蔵陵墓地

大正天皇、貞明皇后、昭和天皇、香淳皇后の4つの御陵がある皇室の墓地。大正天皇陵は多摩東陵、貞明皇后陵は多摩東陵、昭和天皇陵は武蔵野陵、香淳皇后陵は武蔵野東陵と呼ばれている。甲州街道からの参道にはケヤキ並木が続き、また陵墓地内には北山杉が植えられており荘厳な雰囲気を感じられる。



3 氷川神社

応永年間(1394~1428年)に片倉城主大江備守師親が現在の大宮にある武蔵一の宮氷川神社を勧請したのが始まりといわれている。寛文2(1662)年に再建され、現在は高尾地区の総鎮守として地元の人より崇敬されており、8月の第3土日の祭礼では神輿の巡礼や獅子舞の奉納が行われている。祭神は素戔鳴尊(すさのおのみこと)。

5 南浅川サクラ並木

武蔵陵墓地の参道沿いにある都立陵南公園付近の南浅川沿いには桜並木が続いている。開花時には「楊貴妃」「白雪」などと呼ばれる16種類の珍しい桜も見ることができ、人々の目を楽しませている。

